

期 間 入 札 参 加 申 込 資 料

- 次の資料が、すべて揃っているか確認してください。
- すべて重要な内容ですので、よくお読みになり、ご不明な点は、必ず入札前にお問い合わせください。

- 1 入札（期間入札）参加申込みの前にお読みください
- 2 道有地の入札参加申込みから所有権移転まで（主な流れ）
- 3 入札心得書
- 4 入札参加申込書（期間入札）
- 5 誓約書
- 6 入札書
- 7 入札保証金提出書
- 8 契約保証金の売買代金への充当申出書

入札（期間入札）参加申込みの前にお読みください

期間入札

すべて現況引渡しですので、入札参加の申込みにあたっては、物件資料をよく確認し、入札参加申込資料及び以下のことがらをよく読んだ上で、申し込んでください。

1 入札参加資格

次のいずれかに該当する方は入札に参加できません。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項各号に規定する者
ただし、未成年、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は除きます。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定により競争入札への参加を排除されている者
- (3) 道が行う指名競争入札に関する指名を停止されている者
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団及び北海道警察本部から排除要請があった者

2 入札参加申込み

一般競争入札（期間入札）に参加を希望される方は、別記第4号様式「入札参加申込書（期間入札）」に次の書類を添付して、参加申込期限までに提出してください。

（郵送での提出に当たっては、提出期限日必着の配達証明郵便としてください。）

入札参加申込書の提出後、入札参加資格について上記1(4)に該当するかの確認のため、必要と認めた場合に、申込者が暴力団関係者であるか北海道警察本部に照会します。北海道警察本部から排除要請があったときは、入札に参加することができません。

（なお、入札参加の可否については、書面によりその旨を通知します。）

- 個人 → ① 住民票の写し（原本） ※**個人番号（マイナンバー）は記載しないこと**
② 身分証明書
③ 登記されていないことの証明書
各1通

交付先

①については、住民登録のある市役所、区役所又は町村役場

②については、本籍地の市役所、区役所又は町村役場

③については、法務局又は地方法務局

※北海道においては札幌法務局（011-709-2311）及び

各地方法務局（本局）が窓口となります。

なお、各証明書等は入札日前40日以内に交付されたものに限りします。

※ 日本国籍を有しない方については、「住民票の写し」（原本）又はこれに相当する証明書（外国語表記の場合は、日本語の翻訳文を含む。）、「登記されていないことの証明書」及び民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第1項又は第2項の規定により成年被後見人又は被保佐人とみなされる者に該当せず、また、破産者で復権を得ないものに該当しない者であることの別記第16号様式「誓約書」が必要となります。

- 法人 → 商業登記法により発行された登記事項証明書及び役員一覧 各1通

交付先

法務局又は地方法務局で交付を受けてください。

登記事項証明書を提出する場合は、現在事項全部証明書、履歴事項全部証明書のいずれかに限りします。

なお、証明書は入札日前40日以内に交付されたものに限りします。

※ 外国会社などで日本で登記を行っていない法人については、登記事項証明書に相当する証明書（外国語表記の場合は、日本語の翻訳文を含む。）及び役員一覧（各1通）

3 入札保証金の納付

入札参加者は、できるだけ早めに、次の方法で、入札金額の100分の5以上の額の入札保証金を道に納めなければなりません。
(例：1,000万円で入札しようとする場合、入札保証金額は50万円以上となります。)

道の所定の納付書により、指定する金融機関での納付

指定金融機関でのお支払いを希望される場合は、別途送付する納付書をご利用ください。(記載方法等を確認したい場合には、北海道総務部行政局財産課企画調整係(☎011-204-5055)にご連絡ください。)

なお、納付後、別記第8号様式「入札保証金提出書」に領収証書(納付書に領収印を押印したもの)の写しを添付の上、入札書提出期限までに提出してください。

4 入札の方法

入札にあたっては、別記第7号様式「入札書」に次の事項が記載されていることを確認の上、入札受付期限までに提出してください。

(郵送での提出に当たっては、提出期限日必着の配達証明郵便としてください。)

【入札書記載事項】

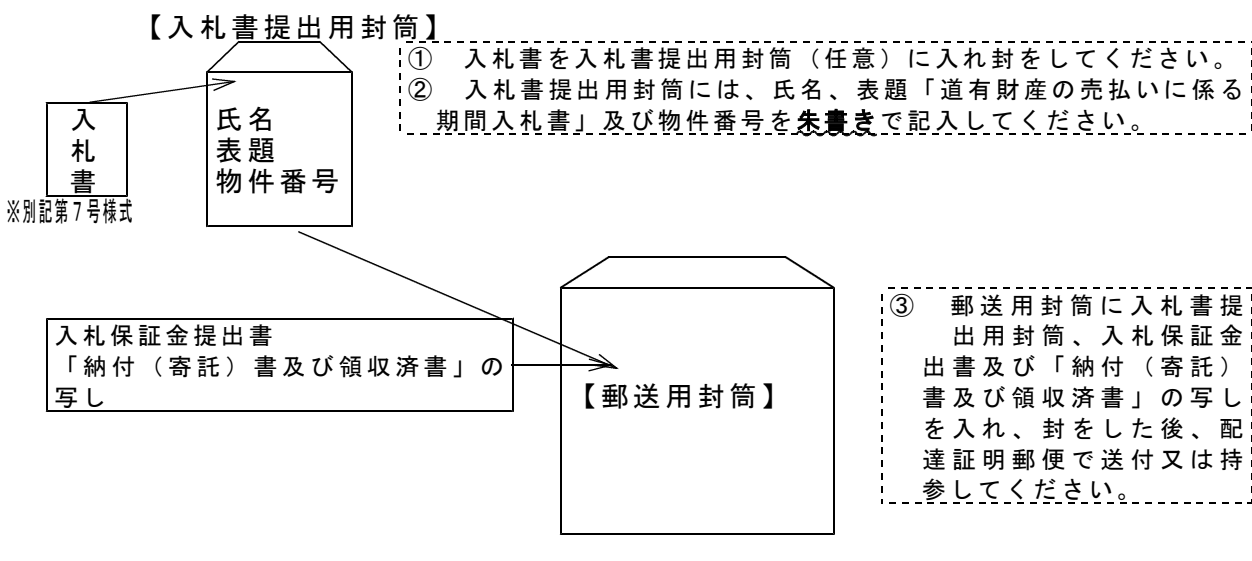
- ① 物件番号 → 物件番号〇〇
- ② 物件所在地番 → 〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇
- ③ 入札金額 → 入札する金額(数字の前に「¥」又は「金」と記入すること。)
- ④ 年月日 → 入札書を記載した年月日
- ⑤ 入札者 → 入札参加申込者の住所、氏名、押印

※ 入札書は、別紙記載例を参考に記入してください。

工作物は課税対象となりますので、入札書には消費税及び地方消費税を含めた総額を記入してください。

なお、入札書は【入札書提出用封筒】に個別に封書をし、その封筒に氏名、表題(「工作物の売払いに係る期間入札書」と記載)及び物件番号を朱書きで記載してください。

●入札書等を配達証明郵便等で送付する場合



※ 本人による入札の場合と代理人による入札の場合では、記入方法が異なりますので注意してください。

(事前に委任状の提出が必要になります。様式例、記載方法については、事前に総務部行政局財産課企画調整係(☎011-204-5055)までお問い合わせください。)

- (3) 入札書の入札金額欄には、入札することができる範囲内の金額を記入してください。入札保証金として納付した額によって入札金額の上限額が決まります。この額を1円でも超えた場合には、入札は無効となりますので注意してください。

【例】 入札保証金50万円 → 入札することができる金額1,000万円まで
1,000万1円で入札 → 無効

- (4) 入札に当たっては、原則として道の入札書(又はその写し)をお使いください。
要件を満たしていない入札書による入札は無効となりますので注意してください。

5 開札について

- (1) 開札は、公告又は通知した場所、時間に行います。入札者又は代理人は開札に立ち会うことができます。
なお、入札結果については、落札者に対しては「落札決定通知書」を、落札者以外の方へは「不落決定通知書」により通知します。
- (2) 開札の結果、北海道の予定価格(最低売却価格)以上で、最高の価格をもって入札された方が落札者となります。最高の価格で入札された方が2名以上のときは、くじ引きにより落札者を決定します。
なお、落札者となるべき方が、北海道警察本部から排除要請があるか否かについて確定していない場合は落札候補者とし、落札の決定を留保します。北海道警察本部からの回答により排除要請がないことが確定した場合には落札者と決定しますが、排除要請があった場合は入札を無効とし、予定価格以上で入札した他の方(排除要請がなかった者)のうち、最高の価格をもって入札された方を落札者と決定します。
- (3) 入札保証金は、落札者には契約締結(契約保証金納入)後に返還しますが、希望により契約保証金に充当することができます。
落札者以外の方で、事前に現金又は金融機関でお支払いされた方の入札保証金は、原則として、口座振込みの方法で返還します。
※入札保証金の取扱いは、別記第8号様式「入札保証金提出書」によります。
- (4) 落札者の決定が留保された場合は、落札者が決定されるまでの間、入札保証金の返還を留保することとし、その旨を「落札者決定留保通知書」により通知します。
なお、留保した物件に関する検討結果については、「落札決定通知書」、「入札無効通知書」又は「不落決定通知書」により通知します。
- (5) 落札者の方が契約を締結しないときは、入札保証金は北海道に帰属しますので、十分注意してください。

6 契約の締結

- (1) 落札後、契約書を作成します。
この際、契約書用の収入印紙が必要となります。
印紙税額は契約金額によって異なりますので、右表を参考にして現金等を用意してください。
なお、契約締結の期限は、落札決定の通知書を受けた日の翌日から起算して7日以内です。

契 約 金 額	印紙税額
50万円を超え100万円以下	500円
100万円を超え500万円以下	千円
500万円を超え1千万円以下	5千円
1千万円を超え5千万円以下	1万円
5千万円を超え1億円以下	3万円
1億円を超え5億円以下	6万円
5億円を超え10億円以下	16万円
10億円を超え50億円以下	32万円

- (2) 落札者の方が契約を締結しようとするときは、契約保証金として契約金額の10%以上の額を契約締結の期限までに納めていただきます。
- (3) 契約保証金には、入札保証金を充当することができます。この場合、契約保証金の額から入札保証金充当額を差し引いた額を納めていただくことになります。
- (4) 契約保証金を納めていただいた日、または、道において契約締結を決定した日をもって契約が成立(契約締結)します。(契約書への押印は、申込書の印と同一のものとします。)
- (5) 契約された方が契約書に定める義務を履行しなかったことにより、その契約を解除されたときは、すでに納付した契約保証金は北海道に帰属しますので、十分注意してください。
- (6) 契約書の作成に代えて、契約内容を記録した電磁的記録で契約締結を行うこともできます。落札者の方は、落札決定後速やかに契約の締結方法について、書面で行うか契約内容を記録した電磁的記録で行うかを申し出てください。

7 売買代金の納付

- (1) 売買代金は、契約締結日から20日以内で北海道が指定する日までに納めていただきます。
- (2) 売買代金は、契約書に記載された金額を一括して納めていただきます。
なお、別記第14号様式「契約保証金の売買代金への充当申請書」を提出すること

で契約保証金を売買代金に充当することもできますので、その場合には、契約保証金を売買代金から差し引いた額を納めて頂くことになります。

- (3) 契約保証金を売買代金に充当しない場合は、契約保証金は、売買代金納入後（口座振替申出書の提出から約1週間後）、契約者様の指定する金融機関（郵便局は除きます）の口座に返還（振込）します。

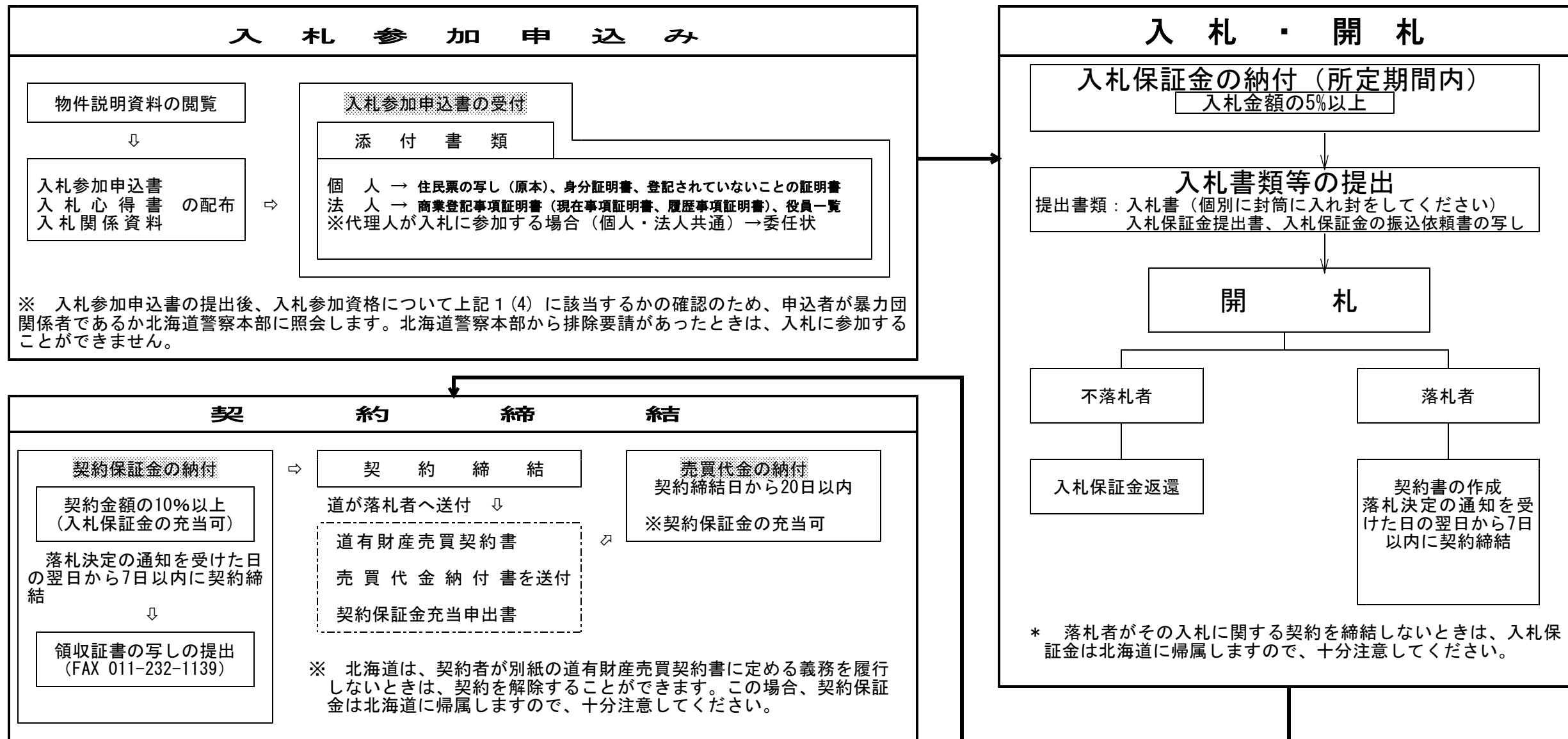
8 その他

- (1) 別紙「道有地の入札参加申込みから契約締結まで」を参考にしてください。
- (2) 入札の執行は公開により行ないます。また、入札執行後、入札者名、入札金額を公表しますので、あらかじめご承知おきください。
（※個人の場合は、名前を非公開とします。）
- (3) 入札結果の公表は、北海道のホームページで閲覧により行います。

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gzs/nyuusatsu_kekka.html

詳しくは北海道庁総務部行政局財産課企画調整係（☎011-204-5055）にお問い合わせください。

道有地の入札（期間入札）参加申込みから契約締結まで（主な流れ）



* 契約保証金を売買代金に充当する場合は、契約保証金充当申出書を契約締結までに提出してください。
また、契約保証金を充当する場合は、上記の口座振替申出書の送付・提出、契約保証金の返還はありませんのでご承知ください。